

NPO部門 奨励賞

うましき里きらら協議会

さつま町

団体の紹介・活動の目的

うましき里きらら協議会は平成31年3月7日に白男川地区の役員をはじめ有志により結成された団体です。「うましき」とは、美しいと賛美する気持ちを表し、「きらら」とは付近を流れる泊野川の砂に雲母石のかけらが含まれ陽の光により反射し輝く様子から「きらら川」として親しまれてきた、愛着のある言葉です。

旧白男川小学校の「やさしく・かしこく・たくましく」の理念の元に、きららの楽校及び周辺地域の資源を活用した都市と農村の交流や定住促進等の取組みにより、人々の笑顔あふれる「みんなの拠りどころ」を創出し地域活性化に寄与することを目的に活動しています。

活動の内容

きららの楽校（旧白男川小学校）の指定管理者として施設の維持管理や合宿を主とした宿泊業務、場所貸しやキャンプ場管理、地元のお母さん達によるグループ「紫陽彩」によるランチや宿泊者への食事、地域住民への福祉弁当などの飲食提供を行っています。さらに地域の方々の特技を活かして楽校へお越しの皆様にも多種多様な学びの場を提供する「kiraraわくわくスクール」を実施しています。他にも近隣自治会と協力・連携をとりながら夏祭りやハロウィン等のイベントを行い地域のにぎわい創出や交流の場を設ける活動を行っています。

連携・協力している団体など

白男川区公民館、白男川区高齢者お助け隊（地元の有志から結成された有償ボランティア活動団体、高齢者などの困っている方々へのサポート活動を行っています）、紫陽彩（地域の食材を使用した手作りの福祉弁当や仕出しの提供を白男川地域のお母さん達が中心となり、白男川区を拠点に活動しています）



きららの楽校で校庭キャンプ

きららの楽校では校内に宿泊できるほか、校庭でキャンプを楽しむことができます。地域の方々の協力により、ホテル観賞、運動会や鬼火焚きなどの行事も見学できます。



地元自治体との合同イベント

白男川区共催でハロウィン秋祭りのイベントを実施しました。地元で活動している、「白男川清流太鼓☆kirara」による和太鼓の演奏により、祭りが一層盛り上がります。



紫陽彩弁当づくり

「紫陽彩」による週2回のお弁当作りです。地元の農作物やお米を使用している手作りのお弁当は地域住民の福祉弁当や役場・農協などに販売・配達されます。



kiraraわくわくスクール

地域住民が先生となって、特技や知恵を伝授する「kiraraわくわくスクール」。写真では竹を使った水鉄砲づくりを体験しました。子ども達は学びながら昔の遊びを楽しみました。